

# 漢字で知る

## 「数の概念世界」が楽しい一冊

飯田朝子

中央大学教授・  
「数え方の辞典」著者



「数にまつわる漢字」という、ユニークな切り口で編まれた辞典。漢数字に限らず、単位、順位、時間、勘定や概算の拠り所になる漢字の詳しい字源と語源を知ることができる。

注目すべきは「助数漢字」と呼ばれる、数え方に使われる漢字の章だ。助数漢字は、数える対象の特徴やイメージ、比喻などを凝縮する機能を果たしているが、本書には歴史的に古い例はもちろん、最近誕生した住宅を数える「邸」まで採録されていて、その幅広さに驚かされた。

漢字の形から意味を導くのではなく、意味をどのように形に表したかを徹底的に解明しようとする著者の姿勢に強く共感する。漢字から知る、我々の数の概念世界を楽しむ一冊としてお薦めしたい。

## 知的興奮を誘う辞書

金田一秀穂

杏林大学教授・日本語教育



撮影：タカチカ邦彦

著者はすでに多くの漢字辞典や解説書を上梓しているが、ここで、数にまつわる漢字の辞典を世に問うことになった。

漢字は単なる文字ではなく、文を構成する語である。漢字圏における数の言葉の起源を考えることは、東アジアにおける数的概念を明らかにすることになる。規模壮大である。

ここでは、一般的な数の漢字だけでなく、加減乗除とか、助数詞など、さまざまな漢字を集め、それらの起源を音や形態、意味、また文化的にあるいは認知的に博搜する。既成の諸説を紹介しながら、筆者の鋭い分析による結論を説いていく様子は、知的興奮を覚えさせる。こんなに面白い辞書はめったにない。ぜひ読んでほしい。

### こんな方々におすすめします

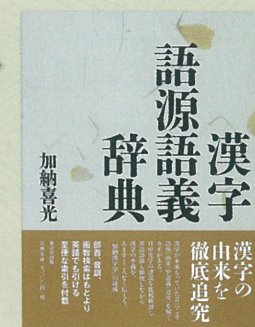
- 漢字・日本語に関心のある方
- 国文学・日本語学研究者
- 日本語教師・日本語教師志望者
- 漢字検定受検者
- 博物館・資料館
- 公共図書館
- 大学図書館
- 中学・高等学校図書館

## 漢字語源語義辞典

語源・語義の解説の充実をはかり、従来の字源のみの漢和辞典の解説を圧倒。部首、音訓、画数はもちろん、意味からも引ける索引付。

加納 喜光著

A5判上製函入 1504頁 定価 本体15,000円+税  
ISBN978-4-490-10852-1 NDC821



# 数の漢字の起源辞典

加納喜光 著 (茨城大学名誉教授)

漢数字だけではなく、数と関連のある全ての漢字を「数漢字」として6つに分類。それぞれの字源・語源から、なぜ「数」に用いられるかを明らかにした新しい辞典

A5判上製函入 736頁  
定価 本体15,000円+税  
ISBN978-4-490-10876-7

株式会社 東京堂出版

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-17  
Tel.03-3233-3741 Fax.03-3233-3746

書店名	<b>数の漢字の起源辞典</b>		お名前
	定価 本体15,000円+税 ISBN 978-4-490-10876-7		ご住所 〒
注文書	内容見本	枚	注文 冊
	<b>漢字語源語義辞典</b>		TEL.
東京堂出版発行		定価 本体15,000円+税 ISBN 978-4-490-10852-1	ご所属
		注文 冊	



